

Trados Enterprise

翻訳のすべてを可能に

Trados Enterprise は、カスタマイズされたソリューションを必要とするグローバル組織向けに設計された、AI ベースのインテリジェントな翻訳管理システム(TMS)です。

企業規模に応じて構築でき、独自の設定に合わせてローカリゼーションプロセスの各ステップを最適化するためのハブとなります。自動化とカスタマイズにより、ローカリゼーションの複雑さや、混沌とした面をなくすことができます。Trados Enterprise を使用すると、いかに高度なローカリゼーションニーズにも対応し、あらゆるコンテンツを自在に翻訳することができます。

柔軟で安全なプラットフォーム

あらゆる翻訳量に対応し、必要に応じて何回でも翻訳できます。複数の大きなファイルを含むプロジェクトでも、大量の小さなファイルからなるプロジェクトでも、Trados Enterprise を使用することで翻訳と管理を簡単に行えます。RWSの言語サービスを含む、社内外のあらゆる翻訳サービスをご利用いただけます。

お客様の情報は保護されるため、ご安心ください。Trados Enterprise では、安全なホスト環境内でデータを一貫して管理できます。高度なワークフローにより、プロジェクトの送信、翻訳からレビューサイクル、公開まで、ローカリゼーションの全過程を完全に追跡することが可能です。

お客様に最適なソリューションは?

Trados Enterprise に は、Trados Accelerate の 全機能に加え、さまざまなカスタマイズや AI 機能が用意されています。これらの TMS ソリューションはいずれも、翻訳コラボレーションソリューションである Trados Team、業界トップクラスの翻訳支援ソフトウェアである Trados Studio とともに単一のプラットフォーム上に構築されており、デスクトップとクラウドの機能がネイティブに統合されています。



Trados なら翻訳のすべてが 可能になります

trados.com/jp/enterprise

Trados Enterprise の主な機能

Trados Enterprise には、Trados Accelerate の全機能に加え、さまざまな機能が用意されています。

カスタムワークフロー

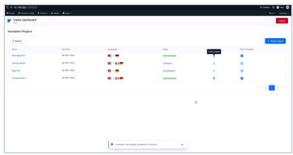
強力なワークフローエディタで独自のワークフローテンプレートを作成し、要件に合わせて、あらゆるステップを完全にカスタマイズできます。ビジュアルインターフェイスを使用すると、作業の流れに合わせて独自のルート(前方、後方、分岐、ループ)を定義し、柔軟性を最大限に高められます。プロセスを効率化し、依頼者、プロジェクトマネージャー、リンギスト、レビュアーを含む、すべての関係者間の手動ハンドオフを自動化できます。Trados Enterprise は、エンドツーエンドの明確さと可視性により、コミュニケーションミスの可能性を最小限に抑え、すべてのローカリゼーションプロセスを最適化します。



ワークフローエディタでワークフローを修正

幅広いコネクタ

Trados Enterprise は、100 以上のコンテンツリポジトリとシームレスに統合できるため、翻訳がスピードアップします。さまざまな種類のコネクタから選択して、お客様に最適なソリューションを作成したり、エンタープライズレベルのAPI アクセスを使用してビジネスに合わせたカスタム統合を構築したりできます。Trados Enterprise とコンテンツ制作者が使用するシステムを統合することで、コンテンツ制作者は自分の環境から翻訳をリクエストして、プロジェクトのステータスを追跡できるようになり、翻訳体験が大幅に簡素化されます。



Contentful コネクタの動作

AI 機能

言語処理 AI の力をさまざまな方法で活用することで、市場投入期間を短縮できます。

生成翻訳は、LLMの力と言語リソースを組み合わせ、最初から高品質の翻訳を提供してポストエディット作業を軽減します。生成字幕はメディアファイル向けの機能で、LLMを使用して Trados プラットフォーム内で直接、動画コンテンツの自動書き起こしと翻訳を行えます。既存のワークフローと言語リソースを活用し、独自の語調とスタイルが一貫して反映された翻訳出力を生成することができます。Smart Review は AI によって自動的にレビューを行い、そのスコアの根拠を提示します。これにより、レビュアーはさらに作業が必要な分節を特定して、プロジェクトのスケジュールを短縮できるようになります。Content Analyzer は、AI を使用してファイルから重要な情報を抽出します。これにより、プロジェクトマネージャーは期待どおりのコンテンツであることを確認し、最適なワークフローを選択できるようになります。

当社では、データの安全性を維持しながら、品質を向上させ、コストをさらに削減するスマート自動化に重点を置き、新たな AI 機能を定期的に追加しています。



コンテンツアナライザがコンテンツドメインを識別

カスタムレポート

高度なカスタムレポート機能と直感的なダッシュボードにより、ローカリゼーションの可能性を最大限に引き出します。Trados Enterprise では、さまざまなシステムデータをカスタムレポートに柔軟に組み込むことができるため、言語データやパフォーマンス指標、プロジェクトに関する究極のインサイトを得られます。十分な情報に基づいたデータ主導の意思決定を可能にし、ローカリゼーションプロセスを最適化します。